

サーキュラーエコノミーセミナー ～循環のバリューネットワークによる価値共創に向けて～

資源循環による脱炭素社会の実現に向けて、サーキュラーエコノミー（循環経済）について、学びたい、取り組んでみたい方を対象としたセミナーを開催します。

日 時 2026年 1月 26日(月) 14:00~17:00 (受付開始: 13:30)

会 場 アクロス福岡 7階 大会議室 定員100名 (申込先着)

参 加 費 無料 ※どなたでも参加できます。

申込方法 下記Webサイト、または二次元バーコードよりお申し込みください。

<https://q-pit-ew.kyushu-u.ac.jp/ja/program>

※九州大学エネルギーーク2026Webサイトからのお申し込みとなります。



参加登録

プログラム

■ 14:00-14:05 開会挨拶 九州先端科学技術研究所 研究所長 山田 淳

■ 14:05-15:00 サーキュラーエコノミーの付加価値とバリューネットワーク
基調講演
公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター センター長、
一般社団法人 循環経済協会 会長、東北大学 名誉教授
中村 崇 氏

■ 15:00-15:30 『世界中のものづくりの課題解決屋』として“協創”で臨むサーキュラーエコノミー^{リックス株式会社 NB開発本部 NB開発部長}
企業の取り組み紹介
赤星 直徳 氏

■ 15:45-16:25 ケミカルリサイクルで進める九州のプラスチック資源循環
アカデミアの取り組み紹介
九州大学大学院 総合理工学研究院 物質科学部門 教授
永長 久寛 氏

■ 16:25-16:45 よろず相談『分析NEXT』による企業等支援の取り組みについて
ISITの取り組み紹介
九州先端科学技術研究所 マテリアルズ・オープン・ラボ 事業推進室長
山本 竜広

■ 16:45- 閉会挨拶 九州先端科学技術研究所 理事・产学官共創アドバイザー 川畠 明

〔主催〕 公益財団法人 九州先端科学技術研究所(ISIT)

〔共催〕 九州大学、福岡市

〔お問合わせ〕 九州先端科学技術研究所 (ISIT) マテリアルズ・オープン・ラボ 事業推進室
TEL : 092-805-3810 E-mail: isit-fias@isit.or.jp



サーキュラーエコノミーの付加価値とバリューネットワーク

公益財団法人福岡県リサイクル総合研究事業化センター センター長、
一般社団法人 循環経済協会 会長、東北大学 名誉教授

中村 崇 氏

現在サーキュラーエコノミーは国の経済活性化政策の一部となっており、多くの提案がなされています。しかしながら、総論はともかく具体的な企業活動に落とし込む際に、付加価値をどうするのかが課題となることが多い、必ずしも順調に進んでいません。したがって、サーキュラーエコノミーの付加価値がどこから生まれ、その本質を支えるバリューネットワークの考え方について紹介します。

取り組み・事例紹介

企業の取り組み紹介



『世界中のものづくりの課題解決屋』として“協創”で臨むサーキュラーエコノミー リックス株式会社 NB開発本部 NB開発部長
赤星 直徳 氏

当社は鉄鋼、自動車、半導体など産業界向けに、機器や部品などを製造・販売する“メーカー商社”です。様々なパートナーと連携して取り組んでいる、産業廃棄物の再利用製品や、未利用肉を使用した連続細胞培養装置の開発などの事例をご紹介します。



アカデミアの取り組み紹介

ケミカルリサイクルで進める九州のプラスチック資源循環
九州大学大学院 総合理工学研究院 物質科学部門 教授
永長 久寛 氏

九州大学では、石油化学企業、商社、銀行と連携し、九州から排出される一般廃棄物系プラスチックを化学原料に戻し、プラスチックに戻すためのケミカルリサイクルの研究に従事しており、本講演ではその取り組みについて紹介します。



ISITの取り組み紹介

よろず相談『分析NEXT』による企業等支援の取り組みについて
九州先端科学技術研究所 マテリアルズ・オープン・ラボ 事業推進室長
山本 龍広 氏

九州大学・福岡市等と連携した分析機器・専門技術の活用により、企業等の製品・研究開発における課題解決を支援するよろず相談「分析NEXT」や、サーキュラーエコノミー・カーボンニュートラル分野の支援の取り組みをご紹介します。

アクロス福岡 福岡市中央区天神1丁目1番1号

- 地下鉄空港線「天神駅」から徒歩5分(16番出口直結)
- 地下鉄七隈線「天神南駅」から徒歩7分(5番出口)
- 西鉄天神大牟田線「西鉄福岡天神駅」から徒歩10分
- 西鉄バス「アクロス福岡・水鏡天満宮前」から徒歩0分

